

早出幼稚園 令和3年度 学校評価結果

令和4年3月30日 早出幼稚園 学校関係者評価委員会

1. 3年度当初に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した重点項目

- (1) 環境整備 北園舎屋上防水による環境改善
- (2) 預かり保育における担当教員を増やす
- (3) 今日いう要領にある「目指す10の姿」について保護者理解がすすむように伝える

2...取り組み

- (1) 北園舎の屋上防水について3社より施行内容をヒヤリングし見積もりをとり、実施した。
- (2) 預かり保育について、担当教員を増やし子ども達の状況に応じて、年少児は部屋を分ける等の安全管理を行った。
- (3) 懇談会資料やクラスだよりについて「目指す10の姿」が伝わるよう具体例をあげて伝えた。

3. 関係者評価委員会での意見

- (1) 東門の改善を検討すべき。
- (2) コロナ禍により先生とのかかわりができていない保護者もいるため、面談の機会を増やすなどの検討が必要。
- (3) コロナ禍ではあるが、出来る限りの対応はできていた。当園の特色の一つである食育活動や運動遊び、園外保育などコロナの影響を見ながら、促進できるものから進めていくべき。
- (4) ITを使った情報発信を進めたい。

4. 今後取り組むべき課題と対策

課 題	対 策
(1)環境整備	東門にある樹木が育ちすぎて門扉を圧迫しているので修繕が必要。子どもによるフェンスへのよじ登りも見られる。
(2)保護者とのかかわりの促進	家庭訪問を年少のみにしたが、年中、年長においては個人面談を全員を対象に実施する。保護者が保育参加できる機会を増やす。
(3)特色ある教育の促進	コロナ禍により食育な当園の特色ある活動が縮小されてしまったので、プログラムを見直しかなうな事柄から、始めていく。